

News Release

平成24年2月17日
消費者庁

食品と放射性物質についてのリスクコミュニケーション等の開催実績及び予定の公表について

消費者庁では、消費者の目線に立って、関係省庁、地方自治体等と連携しつつ、消費者への分かりやすい情報提供、消費者とのリスクコミュニケーションの強化等に努めています。これまでの開催実績及び今後の開催予定について、お知らせいたします。

本件に関する問合せ先

消費者庁消費者安全課 金田、石川
石黒、井上

TEL : 03(3507)9201 (直通)

FAX : 03(3507)9290

MAIL : g. anzenshoku@caa. go. jp

H P : <http://www.caa.go.jp>

食品と放射性物質についてのリスクコミュニケーション等(1)

平成24年2月17日
消費者庁

| 月日 | 行事等名称 | 場所 | 概要 |
|----------------|---|------------|--|
| 平成24年 3月28日 | 新座市主催「平成23年度消費生活講座 放射能のこと～わたしたちの食は大丈夫?～」 | 埼玉県 新座市 | 東日本大震災・原発事故を踏まえ、食の安全・安心を確保するため、食品と放射能に関する理解を広げることが目的として開催する講座に、当庁から講演者を派遣する予定。 |
| 平成24年 3月15日 | 江東区主催「第2回 食品安全セミナー」 | 東京都 江東区 | 東日本大震災・原発事故を踏まえ、食の安全・安心を確保するため、食品と放射能に関する理解を広げることが目的として開催するセミナーに、当庁から講演者を派遣する予定。 |
| 平成24年 3月14日 | 全大阪消費者団体連絡会・消費者庁共催「放射性物質の食品の基準値を考える学習会」(仮称) | 大阪府 大阪市 | 全大阪消費者団体連絡会・消費者庁が開催する講座において、当庁からの紹介により、大阪府立大学地域連携研究機構放射線研究センターの古田雅一教授が講演予定。 |
| 平成24年 3月8日 | 京都市中央卸売市場主催「水産物部食品品質管理委員会講習会」 | 京都府 京都市 | 京都市中央卸売市場が開催する講座において、当庁からの紹介により、財団法人海洋生物環境研究所の講師が講演予定。 |
| 平成24年 3月3日 | 下野市主催「第2回 下野市消費者まつり～地域で広げよう消費者の安全・安心～」 | 栃木県 下野市 | 栃木県下野市が開催する行事において、当庁からの紹介により、独立行政法人放射線医学総合研究所の講師が講演予定。 |
| 平成24年 2月28日 | 東京都消費生活総合センター主催「平成23年度 第3回 消費者団体情報交流集会」 | 東京都 新宿区 | 東日本大震災・原発事故を踏まえ、食の安全・安心を確保するため、食品と放射能に関する理解を広げることが目的として開催する交流集会に、当庁から講演者を派遣する予定。 |
| 平成24年 2月26日 | 大北漁業協同組合連絡協議会主催「河川湖沼浄化講演会」 | 長野県 大町市 | 大北漁業協同組合連絡協議会が開催する講座において、当庁からの紹介により、財団法人海洋生物環境研究所の講師が講演予定。 |
| 平成24年 2月25日 | 蕨市主催「第44回 蕨市消費生活展」 | 埼玉県 蕨市 | 東日本大震災・原発事故を踏まえ、食の安全・安心を確保するため、食品と放射能に関する理解を広げることが目的として開催する講座に、当庁から講演者を派遣する予定。 |

食品と放射性物質についてのリスクコミュニケーション等(2)

| 月日 | 行事等名称 | 場所 | 概要 |
|----------------|--|-------------|---|
| 平成24年 2月24日 | 越谷市消費生活センター連絡協議会主催「食品と放射能」 | 埼玉県 越谷市 | 東日本大震災・原発事故を踏まえ、食の安全・安心を確保するため、食品と放射能に関する理解を広げることがを目的として開催する講座に、当庁から講演者を派遣する予定。 |
| 平成24年 2月23日 | 消費者庁主催「食品と放射能について、知りたいこと、伝えたいこと」 | 茨城県 水戸市 | 食品と放射能に関し、厚生労働省から新たな基準値案が示されたことを前提とし、消費者をはじめ関係者がその正確な理解を深め、放射能の有するリスクを考察し、自らの判断で主体的な消費行動に結び付けることができるようなリスクコミュニケーションを実施する予定。 |
| 平成24年 2月17日 | 鳥取県生活協同組合連合会・消費者庁共催「第45回鳥取県消費者大会」 | 鳥取県 鳥取市 | 鳥取県生活協同組合連合会と消費者庁が共催する講演会において、当庁からの紹介により食品安全委員会リスクコミュニケーション専門調査会専門委員を務める唐木英明東京大学名誉教授が講演。 |
| 平成24年 2月11日 | 狛江市消費者団体連絡会・消費者庁共催「食品と放射能」 | 東京都 狛江市 | 東日本大震災・原発事故を踏まえ、食の安全・安心を確保するため、食品と放射能に関する理解を広げることがを目的として開催する講演会に、当庁から講演者を派遣。 |
| 平成24年 2月10日 | 奈良県主催・消費者庁後援「放射性物質の食と健康への影響について」 | 奈良県 橿原市 | 東日本大震災・原発事故を踏まえ、食の安全・安心を確保するため、食品と放射能に関する理解を広げることがを目的として開催する講演会に、当庁から講演者を派遣。 |
| 平成24年 2月9日 | 習志野市消費生活研究会・習志野市・消費者庁共催「第2回平成23年度習志野市消費生活講座」 | 千葉県 習志野市 | 千葉県習志野市で開催される講座において、当庁からの紹介により、財団法人海洋生物環境研究所の講師が講演。 |
| 平成24年 2月7日 | 香取市・香取市消費者協議会共催「平成23年度第2回香取市消費生活講座」 | 千葉県 香取市 | 東日本大震災・原発事故を踏まえ、食の安全・安心を確保するため、食品と放射能に関する理解を広げることがを目的として開催する講座に、当庁から講演者を派遣。 |

食品と放射性物質についてのリスクコミュニケーション等(3)

| 月日 | 行事等名称 | 場所 | 概要 |
|-----------------|---|-------------|---|
| 平成24年 2月6日 | 豊田市主催「平成23年度栄養教諭・学校栄養職員研修会」 | 愛知県 豊田市 | 東日本大震災・原発事故を踏まえ、食の安全・安心を確保するため、食品と放射能に関する理解を広げることを目的として開催する研修会に、当庁から講演者を派遣。 |
| 平成24年 2月5日 | 熊本県薬剤師会主催 「食の安全と行政機関・団体の役割」 | 熊本県 熊本市 | 食の安全に関して、行政機関等が果たす役割について市民向けに解説する講演会において、「食品と放射能」について説明するため、当庁から講師を派遣。 |
| 平成24年 2月3日 | 浜松市主催「平成23年度消費生活講演会」 | 静岡県 浜松市 | 静岡県浜松市が開催する講演会において、当庁からの紹介により、独立行政法人放射線医学総合研究所の講師が講演。 |
| 平成24年 2月3日 | 生活協同組合コープこうべ主催「食の安全学習会 放射性物質と食品の安全性Part3」 | 兵庫県 神戸市 | 生活協同組合コープこうべが開催する学習会において、当庁からの紹介により、独立行政法人放射線医学総合研究所の講師が講演。 |
| 平成24年 1月18日 | 福島県・消費者庁共催「第二回食の安全・安心アカデミー(消費者コース)」 | 福島県 郡山市 | 東日本大震災・原発事故を踏まえ、食品等の安全性について消費者の関心が高まっていることから、消費者向けに「食品と放射能」に関する講習会を共催。 |
| 平成24年 1月17日 | 福島県・消費者庁共催「第二回食の安全・安心アカデミー(消費者コース)」 | 福島県 福島市 | 東日本大震災・原発事故を踏まえ、食品等の安全性について消費者の関心が高まっていることから、消費者向けに「食品と放射能」に関する講習会を共催。 |
| 平成24年 1月14日 | 小山市・消費者庁共催「第33回小山市消費生活展」 | 栃木県 小山市 | 東日本大震災・原発事故を踏まえ、食の安全・安心を確保するため、食品と放射能に関する理解を広げることを目的として開催する講演会に、当庁から講演者を派遣。 |
| 平成23年 12月19日 | 京都生活協同組合主催「放射性物質による食品への影響に関わる学習会」 | 京都府 与謝野町 | 東日本大震災・原発事故を踏まえ、食の安全・安心を確保するため、食品と放射能に関する理解を広げることを目的として開催する講演会に、当庁から講演者を派遣。 |

食品と放射性物質についてのリスクコミュニケーション等(4)

| 月日 | 行事等名称 | 場所 | 概要 |
|-----------------|---|------------|---|
| 平成23年 12月15日 | 京都生活協同組合 主催「放射性物質による食品への影響に関わる学習会」 | 京都府 京都市 | 東日本大震災・原発事故を踏まえ、食の安全・安心を確保するため、食品と放射能に関する理解を広げることを目的として開催する講演会に、当庁から講演者を派遣。 |
| 平成23年 12月13日 | 岩手県一関市主催 「食品と放射能に関する講演会」 | 岩手県 一関市 | 岩手県一関市が開催する講演会において、当庁からの紹介により、独立行政法人放射線医学総合研究所の講師が講演。 |
| 平成23年 12月8日 | 京都生活協同組合 主催「放射性物質による食品への影響に関わる学習会」 | 京都府 内 | 東日本大震災・原発事故を踏まえ、食の安全・安心を確保するため、食品と放射能に関する理解を広げることを目的として開催する講演会に、当庁から講演者を派遣。 |
| 平成23年 11月29日 | 消費者庁平成23年度 地方消費者グループ・フォーラム (北海道ブロック) | 北海道 札幌市 | 地域の多様な主体の連携による消費生活問題への取組の促進を目的とする左記会議において、水産庁から「放射能と食品」について講演。さらに、当庁から食品と放射能の問題に関するリスクコミュニケーションの重要性を説明。 |
| 平成23年 11月29日 | 福島商工会議所主催 食の安全安心セミナー 「食品と放射能」 | 福島県 福島市 | 東日本大震災・原発事故を踏まえ、食の安全・安心を確保するため、食品と放射能に関する理解を広げることを目的として開催する講演会に、当庁から講演者を派遣。 |
| 平成23年 11月28日 | 静岡県消費者団体 連盟・消費者庁共催 「放射能の基礎と食品の放射能汚染について」 | 静岡県 静岡市 | 静岡大学理学部附属放射化学研究施設庁の奥野健二教授による放射能に関する科学的知見についての講演会を共催。 |
| 平成23年 11月21日 | 岩手県・久慈市共催 セミナー「食品の安全～放射能は大丈夫？」 | 岩手県 久慈市 | 「食品と放射能」に関する講演会に、当庁から講演者を派遣。 |
| 平成23年 11月21日 | 全国消費者団体連絡会・消費者庁共催 セミナー「放射性物質汚染問題と私たちのくらし2 安心して食べるために知っておきたいこと」 | 東京都 新宿区 | 東日本大震災・原発事故を踏まえ、食の安全・安心を確保するため、食品と放射能に関する理解を広げることを目的として、セミナーを共催。 |

食品と放射性物質についてのリスクコミュニケーション等(5)

| 月日 | 行事等名称 | 場所 | 概要 |
|--------------------------|---|-----------------|--|
| 平成23年 11月11日 | 石川県消費者団体 連絡会・消費者庁共 催 講演会「放射性物質 と食品の安全性」 | 石川県 金沢市 | 食品安全委員会リスクコミュニケーション専門調査会専 門委員を務める唐木英明東京大学名誉教授による食 品と放射能に関する科学的知見についての講演の 他、グループに分かれてのワークショップを内容とする 講演会を共催。 |
| 平成23年 11月5日・ 11月6日 | 名古屋市主催 「名古屋市消費生活 フェア」 | 愛知県 名古屋市 | 毎年行われる消費生活フェアにおける消費者庁トーク ショーにおいて、当庁の職員が冊子「食品と放射能 Q&A」について説明。 |
| 平成23年 10月20日 | 群馬県 放射性物 質検査機器の貸与 等に関する市町村 説明会 | 群馬県 前橋市 | 左記会議において、冊子「食品と放射能Q&A」を配 布し、当庁から食品と放射能に関するリスクコミュニ ケーションの重要性について説明。 |
| 平成23年 10月8日 | 我孫子市及び我孫 子市消費者の会共 催 講演会「食品と放射 能について」 | 千葉県 我孫子 市 | 左記講演会を後援。当庁から講演者を派遣し、日々 の暮らしに係る放射能の影響について、具体的な情報を 提供。 |
| 平成23年 10月3日 | 福島県 放射性物 質検査機器の貸与 等に関する市町村 説明会 | 福島県 郡山市 | 左記会議において、冊子「食品と放射能Q&A」を配 布するとともに、当庁から食品と放射能の問題に関す るリスクコミュニケーションの重要性を説明。 |
| 平成23年 9月22日 | 山梨県 放射性物 質検査機器の貸与 等に関する市町村 説明会 | 山梨県 甲府市 | 左記会議において、冊子「食品と放射能Q&A」を配 布するとともに、当庁から食品と放射能の問題に関す るリスクコミュニケーションの重要性を説明。 |
| 平成23年 9月16日 | 日本生協連北海道・ 東北地連主催 「食の安全安心活動 交流会」 | 福島県 福島市 | 当庁から講演者を派遣し、生協組合員を含めた消費 者が食品と放射能について理解を深められるよう、原 発事故による食品への影響、食の安全・安心の確保へ の取組等について説明。 |
| 平成23年 9月15日 | 栃木県 放射性物 質検査機器の貸与 等に関する市町村 説明会 | 栃木県 宇都宮 市 | 左記会議において、冊子「食品と放射能Q&A」を配 布するとともに、当庁から食品と放射能の問題に関す るリスクコミュニケーションの重要性を説明。 |

食品と放射性物質についてのリスクコミュニケーション等(6)

| 月日 | 行事等名称 | 場所 | 概要 |
|----------------|--|----------|---|
| 平成23年 9月14日 | 放射性物質検査機器の貸与等に関する消費者庁全国説明会 | 東京都千代田区 | 左記会議において、冊子「食品と放射能Q&A」を配布するとともに、当庁から食品と放射能の問題に関するリスクコミュニケーションの重要性を説明。 |
| 平成23年 8月29日 | 消費者庁主催シンポジウム「食品と放射能について、知りたいこと、伝えたいこと」 | 埼玉県さいたま市 | 独立行政法人放射性医学総合研究所理事の明石真言氏から放射性物質に関する科学的な知見について、京都大学大学院農学研究科教授の新山陽子氏から消費者のリスク認識について講演。さらに、コープネット事業連合篠崎清美氏を交えたパネルディスカッションを実施。(169人参加) |
| 平成23年 8月28日 | 消費者庁主催シンポジウム「食品と放射能について、知りたいこと、伝えたいこと」 | 神奈川県横浜市 | 独立行政法人放射性医学総合研究所理事の明石真言氏から放射性物質に関する科学的な知見について、京都大学大学院農学研究科教授の新山陽子氏から消費者のリスク認識について講演。さらに、パルシステム生活協同組合連合会栗田典子氏を交えたパネルディスカッションを実施。(212人参加) |
| 平成23年 8月2日 | 全国消費者団体連絡会主催「東京電力福島第一原子力発電所事故を知ろう！その1」 | 東京都千代田区 | 食品と放射能の問題を含め、福島第一原子力発電所事故や新しいエネルギーに関する情報を当庁から報告。 |
| 平成23年 7月6日 | 岩手県消費者団体連絡協議会等主催講演会「放射線から身を守る基礎知識～食の安全は大丈夫？」 | 岩手県盛岡市 | 当庁から、日本大学専任講師である野口邦和氏に講演を依頼し、放射性物質と食品等に関する基礎知識を提供。 |
| 平成23年 5月30日 | 消費者庁主催「平成23年度消費者月間シンポジウム」 | 東京都港区 | 秋田大学名誉教授で内閣府食品安全委員会専門参考人でもある滝澤行雄氏が、食品と放射能に関する科学的知見について講演。また、当庁の東日本大震災への対応について説明を行うとともに、消費者団体に加わってもらい「食品と放射能」をテーマとしたパネルディスカッションを実施。 |

食品と放射性物質についてのリスクコミュニケーション等(7)

| 月日 | 行事等名称 | 場所 | 概要 |
|----|------------------|----|--|
| 随時 | 冊子「食品と放射能Q&A」の配布 | | <p>○作成後随時改訂(現在第5版)。</p> <p>○HPで公表・提供(アクセス数 204, 901件)。</p> <p>○要望を受け以下へ送付(41, 935件)。 都道府県→北海道、岐阜県、福島県、岩手県、東京都等 市町村→福島県(福島市、田村市、新地町)、茨城県(石岡市、つくば市、取手市)千葉県(浦安市、成田市、我孫子市)、東京都(昭島市)、滋賀県(大津市)等 団体→岩手県消費者団体連絡協議会、岩手県栄養士会等 その他→(株)マルハニチロ食品、長崎大同青果、茨城県桜川市星の宮幼稚園等</p> <p>・うち、被災地の全自治体に配布(25, 613件) ・うち、消費者庁、自治体、消費者団体等による各種講演、シンポジウムで配布。(11, 155件)</p> |